

改良型腹水濾過濃縮再静注法を受けられる患者さんへ(1泊2日)

患者さま氏名：

さん

担当医名：

受け持ち看護師名：

月日(日時)	／			／
経過(病日等)	穿刺前	穿刺中	穿刺後～再静注	退院
達成目標	治療内容を理解し、改良型CARTを受けることができる 不安の表出ができ、処置に備えられる	体調の変化を医療者に伝えることができる	退院後の日常生活の注意点について理解できる	退院後の日常生活指導を守ることができる
治療・薬剤 (点滴・内服)	持参した薬を確認します 中止する薬について確認します(降圧剤・利尿剤) 開始時間の1時間前より点滴が始まります	点滴を行います エコー検査でお腹を確認し、腹水の抜く処置を行います	穿刺終了後、穿刺部にパッドを貼り、枕子を当てます 抜いた腹水を点滴として戻す処置(再静注)を行います	穿刺部位を消毒しパッドを貼ります
検査	採血検査を行います 腹部レントゲン検査を行います 開始前に体重と腹囲を測定します	再静注終了まで心電図モニタをつけさせていただきます 30分ごとに血圧を測定します		朝、採血検査を行います 体重と腹囲を測定します
活動 安静度	病院内は自由です	ベッド上安静です	ベッド上安静です。 腹水を戻す処置が始まれば、ふらつきに注意して歩行していただけます。	医師の許可があれば病院内自由です
食事	普通食が出ます			
清潔	温かいタオルで身体を拭くことができます。ご希望の方はお申し出ください			
排泄	開始前にトイレを済ませておいてください	ご希望があれば尿器をご用意します	トイレに行く際はナースコールでお知らせください。 ふらつきが見られる場合は車椅子で行きます。	
患者様及び ご家族への説明 生活指導 服薬指導	主治医より検査や治療に関して説明があります 入院診療計画書・同意書の記入をして下さい 利尿剤を飲んでいる方は、当日のみ中止してください	血圧低下、穿刺部からの出血、腹水の漏出に注意して観察します	発熱、穿刺部からの出血や腹水の漏出に注意して観察を続けます 穿刺部に違和感を感じたらすぐに看護師にお知らせください	採血結果により退院できるかどうか主治医が判断します 退院後、シャワーを浴びていただけます。 その際は穿刺部を濡らさないよう、防水用のテープを貼ってください。翌日には外してよいです

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。